

をよくして事故を少なくする観点から、そういった対応策については、前向きに取り組んでいただきたいと思えますけれども、再答弁をお願いしたい。

子供や近親者の見守りが基本

再答弁

高齢者等支援員の増員は現在計画をしていますが、重要なことは、地域住民の見守り、声かけ運動や、関係機関、町内会なども連携して地域の実情に合った見守り活動の一層の推進を図ることです。地域との人間関係がなく閉じこもりがちな対象者に地域に応じた集いや交流の場の提供について、住民参加のもと、関係機関と連携を図りながら取り進めます。

さらに、対象者の生活実態の把握に基づく介護サービス、生活支援サービスを活用した見守りと入院時における関係機関との連携、これなども重要だと考えています。

また、緊急時連絡体制の一層の充実も図っていかねければならないと思っています。これらの取り組みについては、せたな町社会福祉協議会や町内会、ボランティア団体とも十分協議を行ない、地域に応じた見守り体制の構築を図り、町民の安全・安心、福祉のまちづくりに取り組んでまいりたいと考えています。ただ、町ではこうしたいろいろな取り組みを行っていますが、第一はやはり子供や近親者の見守りが基本です。緊急通報装置については、保健師が対象者を把握し、その設置の必要性をサービス検討会議において判定をします。



平成24年第4回定例会の運営に関するお詫び

平成24年第4回せたな町議会定例会は、事前に議事日程が決まっていなかったために開会後ただちに休憩し、午後2時27分に再開する異例の事態となりました。議会の傍聴に来られた方々をはじめとする町民の皆様、心からお詫びを申し上げます。

議会は事前に議会運営委員会を開催し、議事日程を決めておく必要がありますが、議長である私が議会運営に関する協議の過程で感情的になり、議会運営委員長に「議会運営委員会を開かなくてもいい」と発言したために、議会運営委員会が開催されませんでした。

この発言は議会運営委員会を否定するものであり、議会運営委員長に心労を与えただけでなく、異例の事態を生む大きな原因となりました。さらに協議の再開に応じなかったことも間違った対応であり、このたびの事態を招いたすべての原因と責任は、議長である私にあります。

また防災無線によりいつもは議会開催のお知らせをしていましたが、議事日程が決定されておりませんでしたので、結果的に皆様にお知らせすることができませんでした。この点につきましても深くお詫び申し上げます。

今後は町議会議長として議会ルールを厳格に順守し、意見の相違は冷静な協議によって解決することなど、二度とこのような事態を招かないよう議会運営に努めることをお約束申し上げ、平成24年第4回定例会の運営に関するお詫びといたします。

平成25年2月14日

せたな町議会議長 真柄 克紀



委員会レポート

総務厚生常任委員会

- 一、調査年月日 平成24年10月9日
- 二、調査項目・調査結果 総務課所管
・せたな町避難所等標高について

避難所等標高測量業務、避難所等標高看板制作設置業務について調査をし、測量業務については避難所を含む150カ所の測量が終了済みであること、制作設置業務については標高看板の素材や大きさ等の仕様、設置場所、北電の電柱への掲示も取り入れたことなどでコストカットを図ったことなどについて説明を受けました。

- 一、調査年月日 平成24年12月6日
- 二、調査項目・調査結果 総務課所管

・職員の給料在職者調整について
在職者調整を行う目的や、平成19年に国に準じて行った給与構造改革から現在まで時間がかかった理由、今後の在職者調整の計画について説明を受けました

※在職者調整とは給与制度に改正があった場合、新しい制度の適用を受ける職員と、そうでない職員を年齢や採用年等で限定し、給与の逆転防止等の措置を行うものです。

産業教育常任委員会

- 一、調査年月日 平成24年10月18日
- 二、調査項目・調査結果 瀬棚総合支所産業建設課所管
・砂浜私事業の実施について
平成26年度以降行われる美谷トンネルや瀬棚港の公共工事によって発生する残土等の

堆積場所を、町有地内の砂を売却し採取することで確保するという本事業の目的や、公共工事によって発生する残土の量の予測等の説明を受け、砂掘削地の現地視察を行い、再度、採取跡地の埋戻しなど事業の詳細について説明を受けました。

- 一、調査年月日 平成24年11月26日
- 二、調査項目・調査結果 建設水道課所管
・大成区水道整備事業の計画変更について

大成区の送水管、配水管の劣化等による布設替えの距離の大幅な延長や、現在の水源が濁りやすく回復も遅いため、継続して利用した場合維持管理費がかかり、機械設備の維持費も考えた場合、将来的に維持管理していくのが無理であること、久遠地区の新しい配水池の場所、設置方法等の整備計画、貝取瀬地区の配水ポンプ場築造工事計画、変更した計画に必要となる予算について説明を受けました。

議会広報発行常任委員会

- 一、調査年月日 平成24年10月31日
- 二、調査項目・調査結果 議会だより30号ゲラ編集について(編集作業)

一、調査年月日 平成24年12月18日- 二、調査項目・調査結果 議会広報発行について
議会だよりに掲載する事項について協議を行いました。



まちづくり計画調査特別委員会

- 一、調査事件 せたな町消防庁舎建設等について
- 二、調査経過

本件は、平成24年8月3日開催の第7回まちづくり計画調査特別委員会において付託され、現地調査を含めて4回の調査を行い、大成支署を除く建設位置に関する事項について調査を終了したので、平成24年10月31日開催の第10回まちづくり計画調査特別委員会において取りまとめを行い、12月12日に議長へ報告しました。

- 三、調査結果(中間報告)
①消防組織の集約化について
瀬棚支署と組織を統合し、職員数27人(6係)を配置する。
(2)瀬棚支署
分遣所とし、職員は日中2人(夜間1人)を配置する。
(3)大成支署
職員数は現状と同じく13人を配置する。